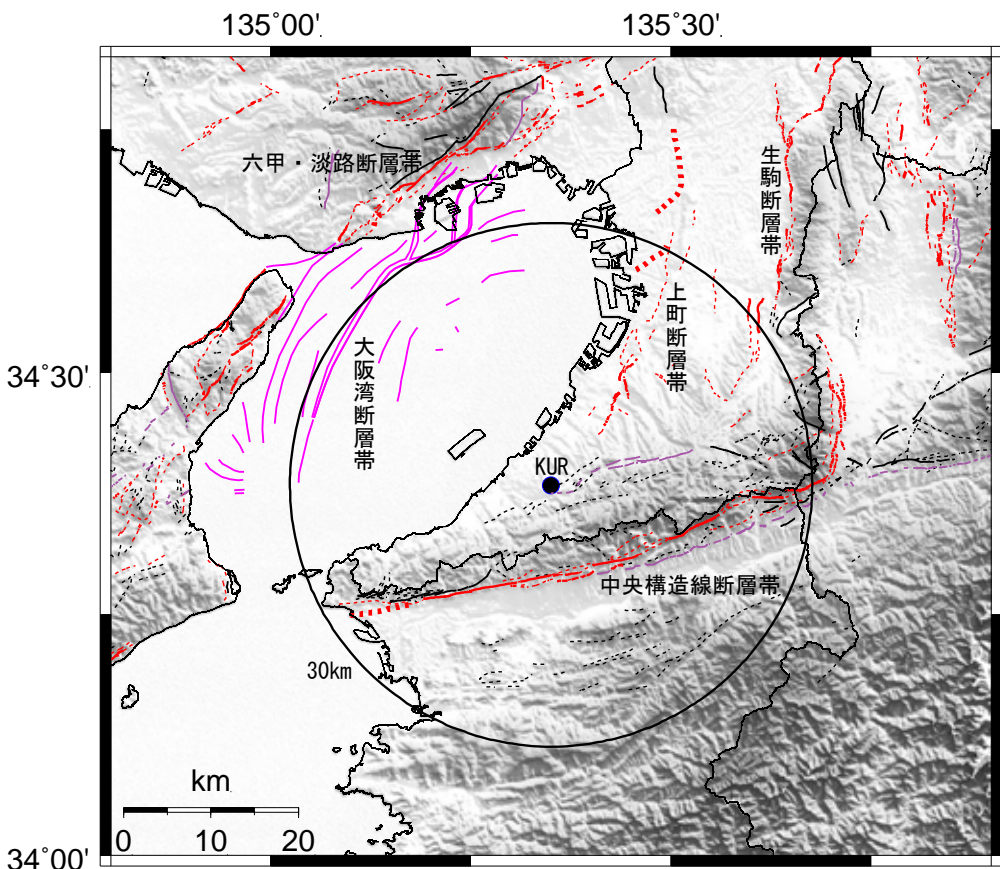


敷地から半径30kmの範囲内に位置する活断層評価のまとめ



- 活断層 (30万年前以降にも活動した活断層, 確実度Ⅰ)
 - - - 活断層 (30万年前以降にも活動した活断層, 確実度Ⅱ)
 - · · 活断層 (30万年前以降にも活動した活断層, 物理探査などにより明らかになった活断層)
 - 断層 (30万年前以前にのみ活動した活断層)
 - 断層組織地形 (シャープなりニアメント)
 - - - 断層組織地形 (主なりニアメント)
 - 横倉・他(1998)による大阪湾内の活断層
- 活断層、断層、断層組織地形の分類は岡田・東郷(2000)による

検討用地震	断層長さ	マグニチュード※1
中央構造線断層帯 (傾斜角: 80度※2)	76km	8.0
中央構造線断層帯 (傾斜角: 43度※3)	60km	7.8
上町断層帯	46km	7.6
生駒断層帯	42km	7.5
大阪湾断層帯	42km	7.5

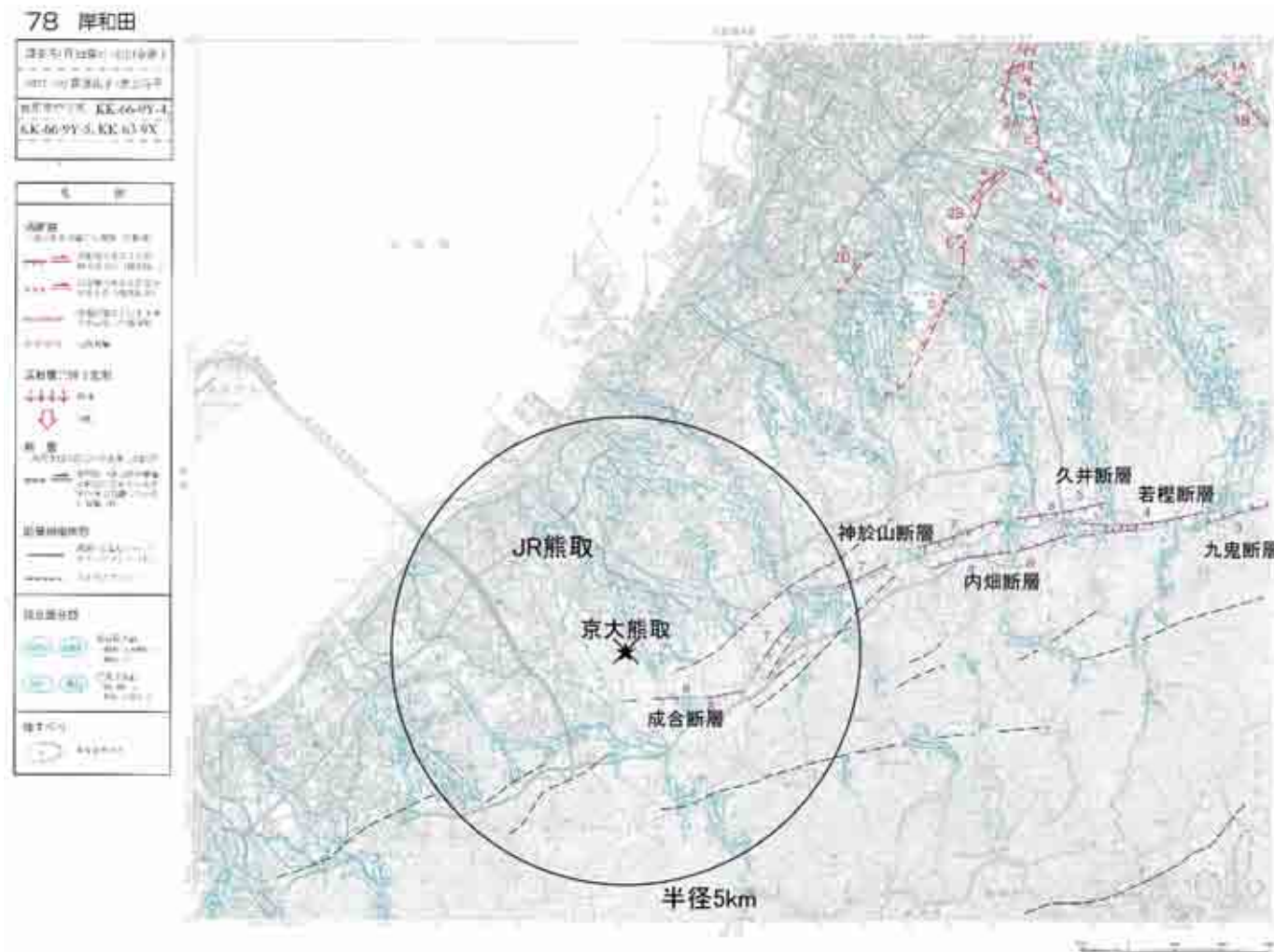
※1 松田(1975)により断層長さから算出

※2 大阪府(2007)による断層モデルを参考に、断層の傾斜角を80度(北傾斜)とし、金剛断層、五条谷断層、根来断層、磯ノ浦断層の断層長さの和を中央構造線断層帯とする

※3 地震調査研究推進本部による断層モデルを参考に、断層の傾斜角を43度(北傾斜)とし、金剛断層と五条谷断層は断層面を共有するため五条谷断層、根来断層、磯ノ浦断層の断層長さを中央構造線断層帯とする

(断層線は岡田・東郷編(2000)および横倉・他(1998)による)

和泉山地北縁に分布する断層組織地形(リニアメント)



成合断層
 人工改変を受けている可能性が高く、また、空中写真でも顕著な変位地形は認められない

神於山断層
内畑断層
神於山断層
久井近傍
内畑断層
若樫断層
九鬼断層

最終間氷期(約13万年)以降の活動について積極的に支持する証拠がないことから、活断層とは認定されていない

(岡田・東郷,2000)

↓

地震動評価の対象とはしない

岡田・東郷(2000)の近畿の活断層「78岸和田図幅」に一部加筆

地震調査研究推進本部が指定している全国の110ヶ所の主要起震断層帯には含まれていないが、空中写真を使った判読では、変動地形が断続的に確認されている。